香　焼　小　だより

子どもは香焼の宝　未来の宝　みんなで育てていきましょう

１１月２日　校長　古川順次

創立 150 周年記念式典参加を誇りに

台風の影響で２７日に延期しました記念式典でしたが、市長様・市議会議長様をはじめ多くの来賓の方々、地域・保護者の皆様のご臨席を賜り、無事終わることができました。創立 150 周年という大きな節目に出会えたことは、子供たちにとって大きな財産と誇りになったことでしょう。



第２部は、小川様の香焼小の歴史についてのお話があり、子どもたちへのさらなる香焼小への愛着を高めていただきました。１・２年生は「香焼のよいところ」について、元気いっぱいに伝えることができました。３年生は香焼の昔話を劇にして、見る人に伝わるような大きな声と動作で発表できました。４年生は校歌の演奏でしたが、毎日の練習の積み重ねがしっかり発揮されていました。小音会がさらに楽しみになりました。５年生は「平和」について、よく調べていました。また発表にも工夫をするなど平和の大切さを実感しました。６年生は、香焼小学校のさまざまなジャンルについてよく調べていました。知らないことをたくさん知ることができました。しっかり先輩方のバトンを受け継いでくれています。

子どもたち一人一人の活躍をみることができた第２部でした。詳細についてはホームページも御覧ください。

☆ゴミ拾い…子供たちから学びました



先日、公園で遊んだ後にお菓子の袋などのごみを捨てて帰る子どもがいること、そしてそのごみを地域の方々が黙って拾ってくださっていることを子どもたちに話しました。すると、その話を聞いた ３ 年生を中心に、学校や地域で見つけたごみを自ら進んで拾い、学校へ持ってきてくれるようになりました。→裏面もごらんください

集まったごみの中には、お菓子の袋やペットボトルだけでなく、明らかに大人が捨てたと思われるものもありました。子どもたちは誰かに言われたからではなく、「地域をきれいにしたい」という素直な思いから行動しています。その姿には、私たち大人が忘れかけている大切な心があるように感じます。
子どもたちの小さな取り組みは、ごみを拾うことだけにとどまりません。その行動は、私たち大人に「子どもたちの手本となる行動ができているだろうか」と問いかけているようです。
子どもは大人の言葉以上に、その姿を見ています。だからこそ、子どもたちの善意ある行動をほめるだけでなく、私たち大人自身も日々の振る舞いを見つめ直し、子どもたちに誇れる背中を見せていきたいと改めて子供たちから学ばされました。

○体力はすべての要

　いい季節になりました。学力・心力そして体力。体力はすべての要です。ご家庭やお子さんの事情があるかと思いますので強制はいたしませんが、よかったら歩いて登校の後押しをよろしくお願いいたします。また今後の予定として、時間のある子は、運動場でのランニングや歩き・なわとびにも挑戦させようと考えています。心も体も成長する香焼っ子です。

☆ホームページ閲覧ありがとうございます。
最近は閲覧していただく方が増えています。
できるだけ子どもたちの様子をお伝えできるようにホームページを更新しております。児童の写真につきましては、プライバシー等の配慮からなるべくアップにしないように心がけております。ご理解の程よろしくお願いいたします。

香焼小

